

WHITE & CASE

プレスリリース

報道関係者各位

ホワイト&ケース、 モザンビーク LNG プロジェクトに対する 多様な金融手法を活用した 200 億米ドルのプロジェクトファイナンス案件について助言

2020 年 7 月 28 日、東京 ... グローバル・ローファームであるホワイト&ケース LLP（以下、「ホワイト&ケース」）は本日、モザンビーク共和国初の陸上液化天然ガス（LNG）開発事業であるモザンビーク LNG プロジェクト（以下、「モザンビーク LNG」）を対象とした 200 億米ドルの大型プロジェクトファイナンス案件で融資関係者らに助言したことを公表しました。

ホワイト&ケースのパートナーで本案件担当チームを主導した Jason Kerr は、次のようにコメントしました。「モザンビーク LNG は、アフリカ向け外国直接投資として過去最大であり、同国のエネルギー産業史を塗り替えるようなゲームチェンジャーになると考えられます。世界有数の輸出信用機関や開発金融機関、国際的な市中銀行等からこのような大型融資を得たことは、国際市場の同国石油・ガス業界に対する信認を示すものです」

同プロジェクトのスポンサー（事業出資者）は、オフショア・エリア 1 鉱区の権益 26.5%を保有しオペレーターとして操業を担う、Total SA の完全子会社 Total E&P Mozambique Area 1, Limitada の他、モザンビーク国営石油企業（ENH Rovuma Área Um, S.A.（権益比率 15%））、Mitsui E&P Mozambique Area1 Limited（同 20%）、ONGC Videsh Rovuma Limited（同 10%）、Beas Rovuma Energy Mozambique Limited（同 10%）、BPRL Ventures Mozambique B.V.（同 10%）、PTTEP Mozambique Area 1 Limited（同 8.5%）となっています。

事業費用は、エクイティ（出資）、プロジェクト完工前キャッシュフロー、160 億米ドルを限度とする各種シニアデット・ファイナンスで賄う予定です。シニアデットは、制度融資と市中銀行の融資枠を組み合わせた金融手法とアフリカ開発銀行のローンで構成されます。融資の実行は本年第 3 四半期中に行われる予定です。

大型で複雑な同プロジェクトファイナンスの対象事業となるのは、モザンビーク初の陸上LNG事業であり、開始時点では年間生産能力1,312万トンのLNG液化設備2系列を使用して、オフショア・エリア1鉱区内に位置するゴルフイーニョ・アトゥン・ガス田の開発を進めます。同プロジェクトには、陸上と沖合の施設が両方含まれており、隣接するエリア4鉱区事業と施設建造に伴う経費や資金調達コストを分担することとなっています。

ホワイト&ケースのパートナーで本プロジェクト担当チームを共同で主導したポール・ハリソンは、次のようにコメントしました。「モザンビークLNGプロジェクトは、モザンビーク共和国における石油・ガス産業を一変させるだけでなく、社会経済の分野でも幅広い恩恵をもたらすものと考えます。また、このプロジェクトでは、日本企業がエクイティ枠の20%を出資するほか、融資の大きな部分を日本の金融機関が提供し、さらに生産したLNGのかなりの部分を日本が引き取るなど、プロジェクトのバリューチェーン全体で日本が大きな存在感を示しています。このような大型プロジェクトの融資提供者への助言は、ホワイト&ケースの日本における長年の経験、アフリカのエネルギー産業と世界有数のLNGプロジェクトに関わってきた屈指のグローバル・ローファームとしての実績を示すものです」

ホワイト&ケースでは、ロンドンオフィスのパートナーである Jason Kerr、Mark Castillo-Bernaus、David Baker、東京オフィスのパートナーであるポール・ハリソンが共同で率いるチームが同案件を担当しました。同案件担当チームに参加したその他の弁護士・ロイヤーは次の通りです。（カッコ内は所属オフィス）

【パートナー】 Mukund Dhar（ロンドン）▽Martin Menski（ワシントン DC）

【カウンセラー】 Johanna Hayward、Tallat Hussain（ロンドン）▽Suzanne Perry（ワシントン DC）

【アソシエイト】Henry Brendon、Gabriel Onagoruwa、Alex Wilson、Samantha Sutton、Katie Norman、Deji Adegoke、Sara Nehring（ロンドン）▽ジョーン・マルティネス、ジョーイ・チャン（東京）

ホワイト&ケースについて

ホワイト&ケースは、世界 30 カ国 44 拠点を擁する国際的な法律事務所です。米国系法律事務所として早くから国際化を果たし、国境を越えた経済活動において求められるあらゆる法域に関して助言を提供しています。世界各地に所在する拠点を統合したグローバルネットワークの提供する価値と、各地域に米国法、英国法および現地法の弁護士等を擁する体制に基づく国際的法務業務への対応力に対し、クライアントから高い評価を得ており、複雑な国際取引案件や仲裁・訴訟の代理業務などで助言を提供しています。

問い合わせ先

ホワイト&ケース法律事務所

ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所

(外国法共同事業)

土田美由紀

電話：03 6384 3357

Eメール：miyuki.tsuchida@whitecase.com